

日本社会分析学会ニューズレター

2017年4号 [2017年11月17日発行]

発行：日本社会分析学会事務局
〒753-8511 山口市吉田1677-1
山口大学人文学部 桑畑研究室内
編集責任者：桑畑 洋一郎(事務局長)

Tel:083-922-5242(直通)
E-mail: sasa@jsasa.org
ホームページ: <http://jsasa.org/>
郵便振替口座:01740-0-49579
(名義)日本社会分析学会

※第134回例会プログラムをお届けします。

●第134回研究例会のご案内

歓迎の言葉

(九州大学 高野和良)

第134回の研究例会を九州大学箱崎キャンパスで開催させていただきます。九州大学を会場とした最近の例会開催は、西新プラザなどの例がありますが、箱崎キャンパスでの開催は2006年7月の第111回例会以来、久しぶりのこととなります。来年2018年9月末をもって箱崎キャンパスから伊都キャンパスへの九州大学の全面移転が完了することに伴い、文学部社会学・地域福祉社会学研究室も、箱崎の地から離れます。このこともあって、箱崎キャンパスで開催させていただくこととなりました。

さて、福岡市に出現する広大な空間である箱崎キャンパスの跡地利用に多方面から注目が集まっています。大濠公園と並ぶ都市型の公園を整備するといったスケールの大きな議論にはいっこうにならず、細切れな開発が進むようです。学内でみかける枝を自由に伸ばした松の木も、移転後すぐに伐られてしまうようですが、そうなれば、かつてこの地が松原であったこともすっかり忘れ去られてしまうでしょう。空間や風景と結びついた記憶はもろいものです。学内では「さよなら箱崎」ではなく、「ありがとう箱崎」というようにいわれていますが、箱崎の地において百年という時間をかけて重ねてきた関係に、あっさりとありがとうというのはいかにも身勝手な気がしています。ここはやはりお騒がせしてすみませんでしたとさよならを告げるべきではないかと、ひとり思っている次第です。

歓迎の言葉にもかかわらず愚痴をこぼしてしまいましたが、現在、人間環境学研究院所属の教員は鈴木譲、安立清史、山下亜紀子そして高野の4人ですが、日本社会分析学会の本学の会員は比較社会文化研究院所属の三隅会長と、山下、高野の3人と、多くの大学院生会員となります。

いずれにせよ、箱崎キャンパスでの例会開催は、最後の機会となるかと思えます。ご記憶の会員の皆様もいらっしゃるかと思いますが、かつての社会分析学会例会は、文学部社会学研究室の狭い演習室で行われていました。今回はさすがに演習室というわけにはまいりませんが、いつものながらの濃密な議論が繰り広げられることを願っております。12月の慌ただしい時期とはなりますが、忘年会を兼ねた懇親会も予定していますので、ぜひとも多くの会員のみなさまにご参加いただければ幸いです。

★ 第 134 回 日本社会分析学会例会プログラム ★

日程：2017 年 12 月 16 日（土）～17 日（日）

会場：九州大学 箱崎キャンパス

〒812-8581 福岡市東区箱崎 6 丁目 19 番 1 号

（報告会場:文学部 4 階会議室）

※持ち時間は **30 分**（報告 20 分：質疑 10 分）が標準です。レジュメや資料は 40 部程度ご準備ください。報告にてプロジェクター、PC が使えます。

※なお今回の例会に併せた形での編集委員会は開催しません。

12 月 16 日(土)

開 会 13:00

自由報告部会I (13:05～14:35)

1. 「就労を通じた若者の社会的包摂——地域若者サポートステーションを事例として」
金本 佑太（九州大学大学院）
2. 「貧困ならびに生活困窮者支援に関する研究の整理」
稲月 正（北九州市立大学）
3. 「施設内暴力の解消に向けた臨床社会学的研究——ネットワーク分析を活用して」
桑畑 洋一郎（山口大学）

=Coffee Break(10 分)=

自由報告部会II (14:45～16:45)

1. 「発展途上国における開発と災害——スマトラ地震の事例」
室井 研二（名古屋大学）
2. 「ウィーン大学日本学研究所の Aso 1.0 から Aso 2.0 へ向けた取り組み」
ヴィルヘルム ヨハネス（慶應義塾大学）
3. 「熊本県の農山村に近年見られる移住——阿蘇市を例にした郷土意識に重点を置いた調査」
ミセルカ アントニア（熊本大学）
4. 「地域づくり分野における中間支援組織の展開——島根県を事例として」
東 良太（島根県中山間地域研究センター）

懇親会 17:15～ 文学部 4 階会議室 会費（有職者 5,000 円、有職者以外 3,000 円）

12 月 17 日(日)

自由報告部会III (10:30～12:00)

1. 「アマチュアオーケストラ活動におけるモチベーションとスキル——高齢者の社会活動として」
藤井 美樹（北陸先端科学技術大学院大学）
2. 「エイズ対策における予防啓発活動の位置づけについての考察」
井上 智史（九州大学大学院）
3. 「自我と圏論」
大山 智徳（日本郵便）

閉 会 12:00

●会場までの交通案内

- ・福岡空港より

福岡空港 →(地下鉄空港線)→「中洲川端駅」(貝塚方面へ乗換・地下鉄箱崎線)→「箱崎九大前駅」

- ・博多駅より

「JR 博多駅」→(地下鉄空港線)→「中洲川端駅」(貝塚方面へ乗換・地下鉄箱崎線)→「箱崎九大前駅」

「JR 博多駅」→「JR 箱崎駅」

- ・天神より

「西鉄福岡駅」→(地下鉄)→「箱崎九大前駅」

●宿泊

宿泊は、博多駅近郊のホテルが便利です。

「ホテルセントラーザ」博多駅中央街 4-23 (筑紫口) 092-461-0111

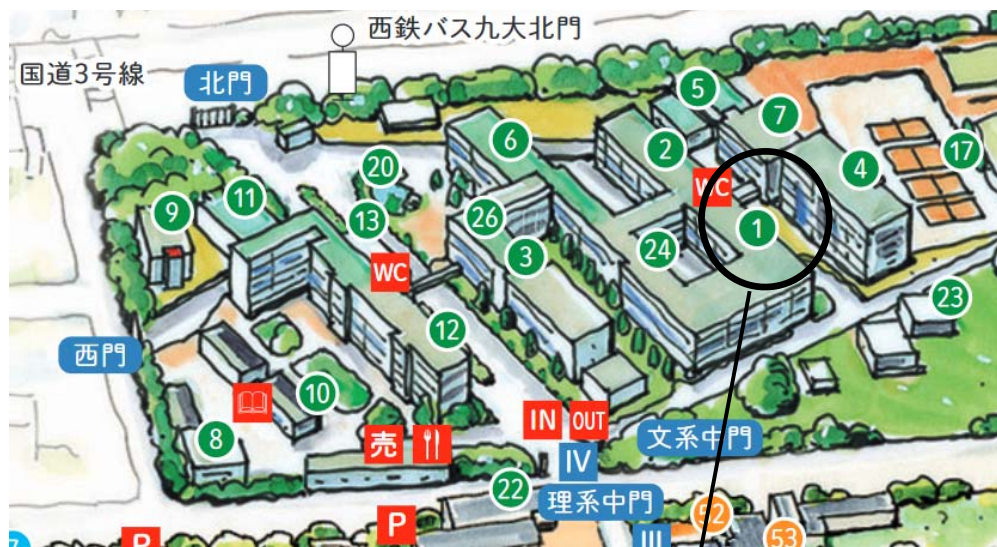
「ホテルブラッサム」博多駅東 2-2-4 (筑紫口) 092-413-8787

「サンライフホテル」博多駅東 1-12-3 (筑紫口) 092-473-7112

「博多グリーンホテル」博多駅中央街 3-11 (筑紫口) 092-451-4111

そのほかにも多数ございます。

●会場案内図



←地下鉄「箱崎九大前」方面

地下鉄「貝塚」方面→

会場 (文学部 4階会議室) です

事務局より

10月から事務局が移転しました。2年連続の移転でご迷惑をおかけして申し訳ありません。改めてよろしくお願いいたします。なお、本来であれば封筒も新規作成すべきですが、資源の有効活用のため、従来の封筒に宛名修正シールを貼付して継続使用したいと考えております。ご理解の程よろしくお願いいたします。